

# おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL&FAX) 0555-22-3199

2017年11月第423号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>



## Joannes 2:1-11

(カナでの婚礼)

主任司祭 森田満義

† 神学生のころ、東京の郊外にある全生園という療養所に通っていたときのことを思い出す。クリスマスが近いころ。療養所内の放送でクリスマスのお話が流れていた。それを聞いていた目の不自由な老夫婦が何を感じたのかわたしにイエスさまの話を知りたいと言ってきた。それから要理の勉強が始まり、一年後に洗礼のお恵みをいただいた。

(所内放送に流れていたクリスマスのお話とその老夫婦にとってしるしとなった)

† 「しるし、サイン」 教会へ、学校へ、会社へ、どこそこの町へ行くための案内図。自動車時代に欠かせない道路標識、交通信号。その他、国名、国旗、社名、社章など。人間が話す言葉、人々が決める合図、その為の文字などはみな大切な「しるし」である。この溢れるほどにある「しるし」は人間の成長、社会の発展、世界の進歩のためにはなくてはならないものであり、人間に大きな恩恵を与えている。

言葉、文字、合図、映像を通して人間は自分の考え、意思を伝え合う。また、信じ合い愛し合うためにもこの「しるし」は大いに役立っている。それがうまく通じ合えば良いのであるが通じないと困ったことになる。

† 神さまと人間との間を結ぶしるしもある。

神さまが人間に発するしるしは何か。いろいろ沢山あると思われるが、中でも「秘跡」は素晴らしい「しるし」である。洗礼、堅信、聖体、ゆるし、叙階、婚姻など…。神さまがわたしたち人間に「ご自身の心を現してくださり、恵みを与えてくださるしるし」である。神さまはその恵みによってわたしたちを今、具体的に生かし、助け、力づけてくださるのである。神さまは目に見えるしるし、秘跡を通して人間にお恵みを与えられる。

人間はそのお恵みに対して「感謝、賛美、祈り、愛、信頼、希望など」によって神さまにお答えします。その答える態度、姿がまさに神さまへの目に見える生きた「しるし」なのである。

† 「イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行って、その栄光を現された。それで、弟子たちはイエスを信じた。」このカナでの婚礼の出来事は弟子たちがイエスを信じることでできた大きなしるしとなった。あの多摩全生園の老夫婦はクリスマスの幼子イエスさまの話が洗礼のお恵みと言う大きなしるしとなった。

特に度々受けるご聖体・ゆるしの秘跡、いろいろなことを通していただく神さまのお言葉が神への愛、信頼を強めるしるしとなるように、また、お互いへの愛、信頼、平和、一致へのしるしとなるように神さまの力を願おう。

## 第9回 横浜教区懇談会

葉山孝夫

第9回横浜教区懇談会は、平成29年9月30日・10月1日の両日、長野県北佐久郡軽井沢町のご聖体の宣教クララ修道会軽井沢修道院にて行われた。

参加者は、梅村教区長を初め教区16教区より司祭・シスター・信徒、約60名でした。

1日目：開会、全大会、オリエンテーションの後、教区長梅村昌弘氏の挨拶と説明が行われた、梅村司教様の説明は以下の通りでした。

2007年4月司教教書を出して今年10年に当たり、さらに共同宣教司牧を進めるものとして3部門の充実を図るためである。共同宣教司牧は、地区としてはある程度まとまったが、地区を超えての交わりは聖職者の中では行われているものの、信徒同士の交わりが薄い事が挙げられた。其れを強化する為にはどのようにすれば良いか、又他のボランティアグループとの交わりの問題、最近増加している外国人信徒との交わりについて等の問題が提起された。

その後各参加者を8グループに分け各々のグループで討議された。討議の議題として

### 1. 地区間交流で大切にしなければならないポイント

研修・交流を深める為、地区を共同体として司祭が中心になって行うべきではないか。地区内小教区間の交流の充実を図る。

### 2. 地区間交流を阻害する懸案事項

物理的な問題として年寄りの信徒も多く、距離が離れていると交流が難しい事と、更に金銭的にも負担が大きい。司祭の考え方が違う。

### 3. 地区間交流が有意義になる為の具体的なアイデア・企画

研修・黙想会等に、終了後の観光等も一案ではないか。

横浜教区は大都会でもあり、海・山もあり観光名所も多い。

青年部・壮年部などの積極的な活動。他宗教、多民族との関わりも必要である。

### 4. 外国人信徒の問題

交流を積極的に努力しないと彼らの信仰が保てない。(日本に暮らして困っている問題の解決。病院等の問題・風習の違いからの困惑) プロテスタントや他の宗教の方が積極的である。

教会イベントの積極的な誘い。復活祭・クリスマス・教会学校など、信者の個人的つながりから広げて行く事も必要か。

各グループから以上の意見が出された。

午後8時より懇親会が行われ、梅村司教様、神父様方・シスター方・他教会の信者さん達との有意義な触れ合いと、以前所属していた教会の少年が神父になり活躍していた事には感激した。

2日目：朝の祈りを行い、朝食後教区長講話として横浜教区の現状を話された。

教区司祭は、全員元気(精神的にも)に活躍していることと、横浜教区からの神学生は6名、外国人希望者も2名いる事。

フランシスコ会より2名の司祭が横浜教区へ編入し、韓国ソウル教区より助祭が1名・司祭1名が来日、またフィリピンから1名と、ミラノ宣教会より1名の司祭が着任された。

共同宣教司牧 10 年に当たり、さらに推進するため、司祭による特別チームが出来たことなどが話されました。

11時、司教司式によるミサが行われ、その後解散となりました。

## 『共同宣教司牧についての勉強会』に参加して

新井静香

10月15日（日）P.M14:00～16:00 甲府教会にて勉強会がありました。

富士吉田教会からは10名他甲府、塩山、韮崎教会より大勢の参加者がありました。（外国の方々もいらっしやいました）あいにくのお天気でしたが、有意義な時間を過ごすことが出来ました。共同宣教司牧についての勉強会概要は、次の通りです。

### I. 白木神父様の講話

☆教会って何だろう？ “キリストの教会” “教会は秘跡” である。

原秘跡であるキリストによって建てられた教会は、根源秘跡であり教会の様々な名称は、「神の民」「キリストのからだ」「キリストの花嫁」「聖霊の神殿」などと呼ばれる。

☆第二バチカン公会議後発表された「神の民のクレド」は、信仰の内容を確認し、理解して探求すること。

☆日本の司教団が発表した、「日本のカトリック教会の基本方針と優先課題」において教会共同体という言葉が使われており、新しい共同体を目指して「共同体の宣教司牧」という事がうたわれている。

◎キリストご自身がお望みになる教会共同体作り

◎すべてのキリスト信者（特定の人だけがやっているのではなく）の交わりという教会の本質を実現する為の制度

◎キリスト信者一人一人が宣教の使命を担っている。

◎教会のメンバーは、司祭と修道者だけでなく洗礼を受けた全ての信者が「使徒職を行う」。

◎信徒・修道者・司祭は「同等」の責任や役割というのではなく、それぞれ異なった果たすべき役割がある。

☆三部門とは、キリストの教会であり続ける為の不可欠要素である。

祈りがささげられ、信仰が伝えられ、愛の証しがなされること。

キリストの司祭職（ミサ） 予言職（研修会・黙想会など） 王職（炊き出し・ダルク・こびっとプロジェクト・フードバンクなど）に参加して自分なりの役割を行う。

➤それぞれがそれぞれの役割をもって何ができるか？ 考えて行こう。

### II. グループに分かれての分かち合い

・外国籍の方の参加を考える必要があるのではないか？

外国語の資料も作って会議をやっていく必要がある。

・教会に行こうと思わせる何かが必要です。

・行う為を知る（学ぶ）必要がある。

（活動が先になりがちだが養成することから活動へ）

分かち合いの時間が 30 分しかなく、皆さんが声をそろえて「もっと時間が欲しかった」とおっしゃっていました。次回もやってほしいという意見でした。

## こんにちは、こぴっとプロジェクトです

(山梨地区東北被災地支援プロジェクト)

○ボランティア行ってきました

- \*担当：甲府／塩山・日程：9月11日（月）～14日（木）・参加者：宮澤 由美（甲府）  
・日程：9月12日（火）～14日（木）・参加者：木村 正子（甲府）  
・訪問地：カリタス石巻ベース

○ボランティア行きます

- \*担当：韮崎 ・日程：未定 ・参加者（予定）後藤照雄、允子夫妻（塩山）  
・訪問地：カリタス石巻ベース
- \*担当：富士吉田・日程：11月27日（月）～30日（木）・参加者：（予定）宮澤 由美（甲府）、小沢 なをみ（塩山）・訪問地：カリタス石巻ベース
- \*ボランティアへの参加は、担当教会の所属に関わらず、どの月でも参加出来ます。  
詳しくは、各教会のこぴっとの担当者にお問い合わせ下さい。
- \*ボランティア参加の費用補助として、一人当たり 15,000 円の補助があります。



今年も集まって！

「感謝と喜びの集い」です！！

11月26日（日曜日）10時45分より12時半頃

教会暦最後の主日「王であるキリストの祭日」に「集い」を行うことによって、この1年間の神様の恵みに感謝を捧げることを目的に開かれます。

世界中の人々とのつながりや地域とのかかわりを意識し、喜びを共にいたします。



富士五湖ダルクによる  
おなじみ焼きそばコーナー



\*遊休品を11月5日から25日まで集めます。（誠に勝手ながら、衣類に関しては新品中古共にご遠慮申し上げます。）ご協力よろしくお願いたします。

クリスマスカードや聖具、手作り品コーナーもあります。

\*古切手もあったら持ってきてね！



\*収益金については、「国連 WFP（世界食糧計画）イエメン口」と「ユニセフ アフリカ干ばつ」緊急募金口へ献金いたします。

アラビア半島に位置するイエメンでは、2015年3月以降の紛争の激化に伴い、経済状況悪化。全人口の60%にあたる1,700万人が飢餓状態。5歳未満の子どもの11%が急性栄養不良、67%が慢性的な栄養不良。アフリカでは、ソマリア、南スーダン、ナイジェリアを始め、アフリカ各地で干ばつ被害が発生。各々子どもと母親の命を守るためにお使いいただきます。

(感謝と喜びの集い実行委員：東海林、江守)

## 2017年 野菜市ご報告



「何事にも時があり 天の下の出来事にはすべて定められたときがある

生まれる時、死ぬ時 植える時、植えたものを抜く時」(コヘレト3:1~2)

野菜を育てていると、その時期こそが大切なことを実感いたします。それは神様が用意してくださった大きな恵みです。でも、世界に目を向ければそれは、まれなことだと良くわかります。「土地があっても、戦争でものを育てるところではない。」「干ばつ、大雨でタネを蒔いても実らない。」などなど・・・

今年も感謝しながら、皆様からいただいた献金**25,500円**を「感謝と喜びの集い」の収益金と共に、世界で苦しむ子どもたちのため、活動する団体へ送金させていただきます。

また、野菜が採れた折々に、ワゴンを出させていただきますが、とりあえず今年の締めとさせていただきます。本年もありがとうございました。

(信徒会野菜市有志：江守)

## 教会委員会記録

10月8日 10名参加

- 10~11月の典礼について (こよみ参照)
- 11月2日(木) 死者の日、芳名帳を出すので信徒でなくても署名して頂く。
- 10月19日(木) 13:00~外床タイル補修工事等 (有償部有り)
- 10月8日(日) 山梨フードバンク、ぴあ富士へ引き渡す。多くの品物が寄せられ感謝。  
今後継続に当たり、11月26日感謝と喜びの集いバザーとバッティングしないようにする。
- 来年度予算承認について
  - ・財務より。2018年度予算の承認。各係の必要経費を概ね盛り込んだ予算を作成。来年度は聖堂の外壁修理に伴う大規模修繕を予定しているので、信徒の皆様からの「修繕積立献金」の地道なご協力(ひと月でも良いので、献金額を少し増やすなど)を引き続きお願いしたい。
  - ・11月26日(日) 富士五湖ダルクの方々にもご協力をいただき、「感謝と喜びの集い」を開催予定。寄付先は緊急募金の要請がある「国連WFP(イエメン口)」と「ユニセフ(アフリカ干ばつ口)」とし、栄養不良の苦しむ母子の救済にお使いいただく。
- ダルクの正式名称「富士五湖ダルクを支援する会」となりました。  
薬物、アルコール依存症などからの回復と、社会復帰を目指しています。多くの支援者が必要です、ご協力をお願い致します。〈詳しくは担当：福永・小林・小山田・小松〉  
※ボランティア活動内容を理解して頂き、支援する会の会員になって頂きたい。

## こよみ



### 11月

- 1日 (水) 諸聖人 (祭日) ミサ10:00  
 2日 (木) 死者の日 ミサ10:00  
 3日 (金) 初金曜日 ロザリオ10:00 ミサ10:30  
 5日 (日) 年間第31主日 ミサ9:30 **教会委員会**  
 (聖堂清掃は河口湖・都留地区)  
 8日 (水) 手芸会 9:30  
 ヤコブ金渡淵神父様 1周忌追悼ミサ葦崎教会 14:00  
 9日 (木) ラテラン教会の献堂 (祝日)  
 11日 (土) 聖歌練習 09:30  
 12日 (日) 年間第32主日 子供と共に捧げるミサ9:30 七五三 お墓参り  
 (聖堂清掃は日曜学校・河口湖・吉田地区)  
 19日 (日) 年間第33主日 国際ミサ9:30  
 (聖堂掃除はインターナショナル・山中湖・忍野地区)  
 26日 (日) 王であるキリスト ミサ9:30 初聖体 感謝と喜びの集い 10:45  
 30日 (木) 聖アンデレ使徒 (祝日)

\*\*\*\*\*

金曜 10:00 ロザリオ 10:30 ミサ (3, 10, 17, 24日)

イタリア語教室 月曜10:00 (6, 13, 20, 27日)

日曜学校 主日のミサ後~11:40

\*\*\*\*\*

### 12月

- 1日 (金) 初金曜日 ロザリオ10:00 ミサ10:30  
 3日 (日) 待降節第1主日 ミサ9:30 宣教地召命促進の日 (献金) **教会委員会**

### 11月のミサ奉仕

月日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第1朗読	第2朗読	歌伴奏
5	東海林義夫	山本一孝	真彩	福永好雄	小山田匡宏	堀内千鶴
12	曾根美香	栗原今朝夫	真彩	猪俣瞳子		シスター
19	東海林美佐子	—	正人	英語	?	シスター
26	東海林美佐子	東海林義夫	天翔	渡辺幹雄	相沢千代子	シスター